

氏名：

年 月 日 現在

*これまでのキャリアを確認するもので、全ての項目に関する経験を求めているわけではありません。
なお、面接の際、記述内容に関して確認することがあります。

1. 職務経験（年数・件数）

項目	経験年数	担当件数
設備施工管理（空調・衛生・電気）		
工事計画書・施工計画書作成		
安全管理業務		
外注業者との渉外業務		
プロジェクト管理		
調査資料作成（現場調査・報告書）		
積算・見積作成		
CAD 図面修正（施工図）		

2. 業務経験（年数）

項目	経験年数
建築設備施工管理	
建築設備保守・点検	
建築関連法規（建築基準法、消防法等）	
安全衛生管理	
積算ソフト（建築設備積算システム等）	
CAD（AutoCAD、JW-CAD 等）	
BIM（施工図調整）	

3. DX や業務効率化に関する知識・経験

（例：施工管理アプリ導入、クラウド共有による図面管理、現場写真のデジタル管理など）

4. 建築設備施工に関する知識・経験について記述してください。

(例: 空調設備施工管理、給排水設備施工管理、電気設備施工管理、工程管理など)

5. 建築設備の保守・運用に関する知識・経験について記述してください。

(例: 定期点検、更新工事、エネルギー管理業務など)

6. 安全管理・セキュリティに関する知識・経験について記述してください。

(例: 労働安全衛生法対応、防災設備の施工・点検、安全パトロールなど)

7. その他具体的な技術経験について記述してください。

(詳細は職務経歴書に記載)

8. 採用となった場合に、本法人に入職可能な時期を記入してください。_____年_____月から入職可能